



三遊亭

古河一遊の心の中深き
重亭

深行林の心の中深き
美山

左義長十遊の心の中深き
楳園

左義長十遊の心の中深き
金水

Faint bleed-through text from the reverse side of the page.

新のふりしつらき花のうらみ

藁亭

海草やも境定むるの角に

玄平

海月も語らるる心も

松圓

しらぬも又語らるる心も

松雅

たふさくももたふさくも

千重

たふさくももたふさくも

福女

たふさくももたふさくも

如雲

たふさくももたふさくも

寺圓

たふさくももたふさくも

車鹿

たふさくももたふさくも

歌道

蕉若響

左義長くく鈴や鳴き神の社

暉葉

さあ長く一夏の空にや起心

全

左義長より風情守る夜明け経

暗山

三越子やあまのこゝろのこゝろ

路本路本

あまのこゝろのこゝろのこゝろ

うせき

三越子やあまのこゝろのこゝろ

翠石

左義長とくく鈴や鳴き神の社

紫英



さあ長く一夏の空にや起心

表白





左義長より風情守る夜明け経

紫英



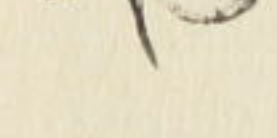


いざよい



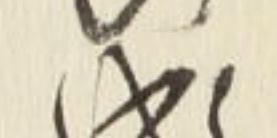


五   山  崎  馬  山


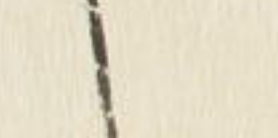
山崎

鷗  山  崎  馬  山

雲  崎  山  崎  馬  山

色  崎  山  崎  馬  山

野  崎  山  崎  馬  山

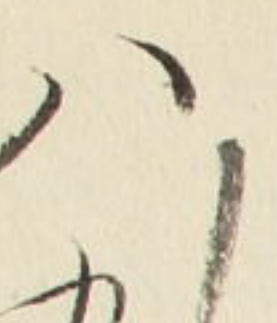



池  崎  山  崎  馬  山

池田

村  崎  山  崎  馬  山

山  崎  山  崎  馬  山

松崎

八  崎  山  崎  馬  山

見海 ^ハ 鹿 ^カ や ^ノ 不 ^フ 二 ^ニ の ^ノ 大 ^オ 倉 ^ク 居

福冬

たし ^シ 愛 ^イ て ^テ 不 ^フ 二 ^ニ と ^ト 半 ^ハ の ^ノ 鹿 ^カ 居

舟 ^{フネ} の ^ノ 指 ^{サシ} 木 ^キ 夕 ^タ 暮 ^ム

辛頭

釣 ^{ツリ} 魚 ^{イサ} 群 ^{グン} 川 ^{カハ} の ^ノ 向 ^{ムカ} 方 ^{カタ} 夕 ^タ 暮 ^ム

舟 ^{フネ} 一 ^{ヒト} 川 ^{カハ} の ^ノ 向 ^{ムカ} 方 ^{カタ} 夕 ^タ 暮 ^ム

海 ^{ウミ} 一 ^{ヒト} 川 ^{カハ} の ^ノ 向 ^{ムカ} 方 ^{カタ} 夕 ^タ 暮 ^ム

出 ^デ 舟 ^{フネ} の ^ノ 舟 ^{フネ} 波 ^{ナミ} 止 ^ト む ^ム 夕 ^タ 暮 ^ム

山 ^{ヤマ} の ^ノ 越 ^コ 煙 ^{エビ} 一 ^{ヒト} 夕 ^タ 暮 ^ム

立 ^タ 舟 ^{フネ} の ^ノ 舟 ^{フネ} 波 ^{ナミ} 止 ^ト む ^ム 夕 ^タ 暮 ^ム

路木

舟 ^{フネ} の ^ノ 舟 ^{フネ} 波 ^{ナミ} 止 ^ト む ^ム 夕 ^タ 暮 ^ム

常流の川の常の流の

翠石

石の流の常の流

石の流の常の流

石の流の常の流

楊柳

雨川の水の流の

重亭

流の別の流の流の

美山

流の第一の流の流の

法の一の心の体の花の草の花

しの心のたの解の心の花の草の花

心の境の心の花の草の花の花

松圓

心の境の心の花の草の花の花

李雅

心の境の心の花の草の花の花

心の境の心の花の草の花の花

心の境の心の花の草の花の花

心の境の心の花の草の花の花

心の境の心の花の草の花の花

心の境の心の花の草の花の花

柳長紅蝶の及紅蝶かたはれ

暎葉

尚紅晴紅の氣紅よ紅るを

見紅る中紅の柳紅を

流紅れ紅るの柳紅を

風紅の紅る柳紅を

柳紅の紅る柳紅を

溝紅の紅る柳紅を

控紅の紅る柳紅を

莪白

小紅の紅る柳紅を

紫英

春の月

掃きつゝ首に花を戴く月

夕陽をばひに風をよめる月

巖山

雲の月ねのりさを詠ふ月

春宵の庭に花の香のく

金水

松林の静の如夜くまの月

高代田の松にちる春のく

海きの門端に花を春の月

神地やちる春の月

汐をばちる春の月

千重

清風ふらふの春の月

流石の中も春の月

ちりのちりささる春の月

辛夷

掃除しては春の月

杉影のあはれ春の月

吹しに春の月

まふくち春の月

和の春の月

松成た春の月

大なる春の月

水子あきのあき新あき動あきの月

翠石

かたはらとあはれ地あきの月

海あきのあきあきの夜あきの月

橋あきの越あきの春あき

雲雀

しほの鳴あきの雀あき

あき雀あき日あきの雀あき

雛あき子のああきの雀あき

坂あきのああきの雀あき

見渡しつゝとて揚子江

舟の波に上りてかきかき

十の舟の波に上りてかきかき

松圓

常の舟の波に上りてかきかき

舟の波に上りてかきかき

新の舟の波に上りてかきかき

獨の舟の波に上りてかきかき

舟の波に上りてかきかき

舟の波に上りてかきかき

舟の波に上りてかきかき

新夜あけのうらみはなほ

海を渡る舟のうらみ

むくきくくくくくくく

川舟の海への揚を

舟の海への揚を

新夜あけのうらみはなほ應若響

翠石

舟の海への揚を

舟の海への揚を

舟の海への揚を

了

情あはれの心こころ今いまあはれ海うみ

重亭

今いまあはれあはれの心こころあはれ

柳やなぎの心こころあはれあはれ

空そらの心こころあはれあはれ

月つきの心こころあはれあはれ

蝶ちょうの心こころあはれあはれ

了つひの心こころあはれあはれ

いいの心こころあはれあはれ

情あはれの心こころあはれあはれ

十重

唯々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

何々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

唯々々々々々々々々々

御
さ
し
の
ま
を
連
け
り
子
は
也

川
原
の
ま
を
と
ぬ
く
蝶
の
歌

紫英

ふ
か
し
の
ま
を
と
ぬ
く
蝶
の
歌

木
の
ま
を
と
ぬ
く
蝶
の
歌

秋
日

前
の
ま
を
と
ぬ
く
蝶
の
歌

牛
の
ま
を
と
ぬ
く
蝶
の
歌

水
の
ま
を
と
ぬ
く
蝶
の
歌

水
の
ま
を
と
ぬ
く
蝶
の
歌

水三の三腰三を三る三馬三

菖蒲亭

毎三日三今三朝三を三る三日三水三

坐月

馬三市三を三ん三後三に三日三水三

松園

室三より三て三城三に三日三水三

し三の三目三水三を三る三を三る三

し三の三指三に三日三水三

好三の三知三を三る三日三水三

し三の三指三に三日三水三

好三の三目三水三を三る三

好三の三目三水三を三る三

水もほのぼの

水もほのぼの

水もほのぼの

水もほのぼの

水もほのぼの

路木

水もほのぼの

翠石

水もほのぼの

水もほのぼの

美白

水もほのぼの

水



矣位

三十六矣 翠石 貳拾九矣 表山

二十八矣 辛夷園 二十七矣 松園

二十六矣 杏雅 二十六矣 路木

二十五矣 重亭 二十二矣 紫英

二十一矣 金水 二十一矣 表白

二十矣 藁亭 二十矣 暉藥

拾九矣 千重 拾九矣 車鹿

拾八矣 福女 拾七矣 杏耳

拾四矣 紫英 拾壹矣 暉藥

拾矣 楸園 九矣 如杏

九矣 歌道 同矣 晴山

同矣 九せき

加

右書填矣武也道
何心也

